

令和3年度  
事業計画書

軽費老人ホーム

札幌市拓寿園

## 21.札幌市拓寿園

基本方針	<p>法人理念「共生」に基づいて、入居者の個々の生活が尊重され、安心して快適且つ自立した生活を営むことができるよう支援する。入居者の要望等を適切に把握すると共に、きめ細やかな身体的・精神的サポートを実施していく。また、地域との交流を深め福祉ニーズを把握し、公益的な取組みを検討していく。</p>
重点目標	<p>【処遇】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 当園や地域の行事活動などに多くの入居者に参加してもらい、主体性のある生活が送れるように努める。</li> <li>2 心身機能に低下が見られる入居者については、個別に福祉制度や介護保険サービス利用のための情報提供や助言に力を入れ、活力ある自主的な生活が営めるよう努める。</li> <li>3 入居者との「全体懇談会」を毎月1回開催するとともに、年1回入居者アンケートを行う。</li> <li>4 入居者の個別処遇計画に基づいた処遇を心掛け、より豊かな施設生活を継続できるよう努める。</li> <li>5 入居者の運動機能の向上を図るとともに認知予防に力を入れた活動を行う。</li> <li>6 他の施設とゲートボールやカラオケなどを定例で開催し積極的に交流をはかる。</li> </ol> <p>【健康管理】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 入居者の定期健康診断を年2回行い、医療機関との連携を密にし医療情報の把握・収集に努める。</li> <li>2 病気の予防や体力の維持を図るため、パンフレットの配布や全体懇談会で随時啓発を行う。</li> <li>3 食中毒及び感染症対策や事故防止についての委員会を運営し、その発生の予防に努める。</li> <li>4 体力の維持、向上と運動機能の改善を目的とした体操を週に1回～2回程度実施する。</li> <li>5 リフレッシュや運動不足解消を目的に、「健康歩こう会」を月1回実施し健康増進に努める。</li> <li>6 転倒予防や歩行機能、認知機能の改善を図るため「ふまねっと運動」を取り入れ健康増進に努める。</li> </ol> <p>【防災】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 入居者の防災意識を高める為、火災を想定した訓練を実施すると共に、入居者の身体状況及び職員体制等の条件の中で、防災専門家の助言を受けるなど一層の工夫を講じる。また、居室点検（漏電・ガス）を実施し、リスクの早期発見に努める。</li> <li>2 防災設備等の老朽化や交換時期等を勘察し、随時交換・修理を図る。また万が一に備え、水、非常食等の防災用品を備蓄する。</li> <li>3 防災用品を用い、年1回使用方法の確認を行い災害に備える。</li> </ol> <p>【地域との関わり】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域行事への参加及び近隣の学校との交流を積極的に推進し、住民、生徒との親睦を深め施設に対する理解を広める。</li> <li>2 施設間の交流を図る行事に参加する。</li> <li>3 福祉団体への集会スペースの貸し出しやボランティアの受け入れなど地域との交流を推進する。</li> <li>4 ボランティア活動で当園との関係が深い有朋高校と更に交流の場を設定するとともに、学生の研修活動等についても積極的に受け入れるよう努める。</li> <li>5 児童会館との交流を継続し、地域に根差した老人ホームを目指す。</li> </ol>
主要行事等	<p>【季節行事】 1.一泊温泉 2.お花見 3.果物狩りツアー 4.夏祭り 5.敬老祝賀会 6.クリスマス・忘年会 7.新年会 8.節分(豆まき) 9.ひな祭り</p> <p>【定例行事】 1.園長杯ゲートボール大会(年6回) 2.誕生日祝い 3.有朋高校との交流会 4.きらく会交流会 5.他施設とのゲートボール・カラオケ交流会 6.児童会館との交流会</p> <p>【クラブ】 1.ゲートボール(随時) 2.カラオケクラブ(月2回)</p> <p>【その他】 1.健康診断(年2回) 2.防災訓練(年2回) 3.福祉制度講話会(月1回) 4.介護予防教室(月2回) 5.有朋高校ボランティア受入 6.リンパ体操(月2回) 7.健康歩こう会(夏季月1回) 8.ふまねっと運動(月2回) 9.映画鑑賞会(冬季月1回) 10.買い物ツアー(月1回)</p>
研修会等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本方針実現のため、内部研修及び外部研修への積極的な参加を図る。</li> <li>2 同種他施設との交流行事や研究会等を通して、処遇技術等の向上を図る。</li> <li>3 時代の変化に対応しうる技術や知識の習得に努める。</li> </ol>
数値目標等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 入居者数については二人部屋50%の入居、単身者は100%の継続を目標とする。 下記の方策の着実な実行により目標値の実現を目指して努力する。</li> </ol> <p>【入居率向上の為の方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区センターなどに施設パンフレットの掲示協力をいただく。</li> <li>・ 13,000世帯に配布している屯田連合町内会会報誌へ入居案内を掲載する。</li> <li>・ 篠路・新琴似地区33000世帯への連合町内会会報誌に入居案内を掲載する。</li> <li>・ ホームページを活用し、空室情報等を発信し施設PRを積極的に行う。</li> <li>・ 法人内各施設、他法人施設、関係機関等との情報交換を密に行う。</li> </ul>

令和3年度  
収支計画書

軽費老人ホーム

札幌市拓寿園

## 令和3年度 予算書

収入

科	目	予算額	前年度予算額	増△減額	摘要 (精算内訳)
〔 経 常 活 動 に よ る 収 入 〕					
老人福祉 事業収入		34,811	34,811	0	
	運 営 事 業 収 入	34,811	34,811	0	
	その他の 事業収入	34,811	34,811	0	
寄付金収入		0	0	0	
	寄付金収入	0	0	0	
繰入金収入		0	0	0	
	特別会計 繰入金	0	0	0	
	本部会計 繰入金	0	0	0	
	本部会計 繰入金	0	0	0	
	前年度 繰越金	0	0	0	
その他の 収入		8	1,858	△ 1,850	
	雑収入	8	8	0	
	その他の 雑収入	8	1,858	△ 1,850	
収入合計		34,819	36,669	△ 1,850	

## 支出No.1

科	目	予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘要 (精算内訳)
〔 経 常 活 動 に よ る 支 出 〕					
人件費支出		15,271	15,120	151	
	職員給料支出	10,269	10,110	159	
	本    俸	8,932	8,827	105	
	役 務 手 当	180	165	15	
	業 務 手 当	84	84	0	
	調 整 手 当	65	64	1	
	住 居 手 当	96	72	24	
	扶 養 手 当	192	144	48	
	介 護 業 務 手 当	24	24	0	
	寒 冷 地 手 当	157	156	1	
	通 勤 手 当	299	311	△ 12	
	時 間 外 休 日	240	263	△ 23	
	職員賞与支出	2,556	2,628	△ 72	
	夏 季 冬 季 手 当	2,556	2,628	△ 72	
	賃    金	0	0	0	
	嘱 託 医 料	0	0	0	
	退職給付支出	286	284	2	
	退 職 共 済 掛 金	286	284	2	
	法定福利費 支    出	2,160	2,098	62	
	社 会 保 険 事業主負担金	2,000	1,944	56	
	労 働 保 険 事業主負担金	160	154	6	
	人 件 費 計	15,271	15,120	151	

## 支出No.2

科	目	予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘要 (精算内訳)
事務費支出		11,473	11,965	△ 492	
	福利厚生費支出	48	87	△ 39	
	職員被服費支出	0	29	△ 29	
	旅費交通費支出	24	0	24	
	研修研究費支出	20	0	20	
	研修研究費支出	20	0	20	
	事務消耗品費支出	440	308	132	
	消耗品費支出	240	232	8	
	器具什器費支出	200	76	124	
	印刷製本費支出	40	21	19	
	水道光熱水費支出	588	573	15	
	電気料支出	330	299	31	
	水道料支出	246	264	△ 18	
	ガス料支出	12	10	2	
	燃料費支出	250	244	6	
	車両燃料費支出	30	38	△ 8	
	その他燃料費支出	220	206	14	
	修繕費支出	1,800	2,618	△ 818	
	管理用修繕費支出	1,800	2,618	△ 818	
	通信運搬費支出	200	189	11	
	広報費支出	180	39	141	
	業務委託費支出	6,061	5,981	80	
	清掃委託費支出	836	807	29	
	その他委託費支出	5,225	5,174	51	
	手数料料支出	60	37	23	
	保険料支出	165	183	△ 18	
	貸借料支出	360	364	△ 4	
	租税公課支出	40	67	△ 27	
	保守料支出	927	1,012	△ 85	
	諸会費支出	100	105	△ 5	
	雑支出	170	108	62	
	事務費計	11,473	11,965	△ 492	

## 支出No.3

科	目	予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘要 (精算内訳)
事業費支出		7,271	7,372	△ 101	
	医薬品費支出	12	4	8	
	保健衛生費支出	1,030	1,495	△ 465	
	教養娯楽費支出	1,250	871	379	
	教養娯楽費支出	1,250	871	379	
	福祉費支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	2,255	2,043	212	
	電気料支出	335	262	73	
	水道料支出	1,920	1,781	139	
	ガス料支出	0	0	0	
	燃料費支出	2,020	1,948	72	
	車両燃料費支出	0	0	0	
	その他燃料費支出	2,020	1,948	72	
	消耗器具備品費支出	680	922	△ 242	
	その他消耗品費支出	300	497	△ 197	
	器具什器費支出	380	425	△ 45	
	雑支出	24	89	△ 65	
固定資産取得支出		700	209	491	
	建物取得支出	700	0	700	
	構築物取得支出	0	0	0	
	器具及び備品取得支出	0	209	△ 209	
ファイナンスリース債務の返済支出		4	3	1	
	ファイナンスリース債務の返済支出	4	3	1	
拠点区分間繰入金支出		100	100	0	
	拠点区分間繰入金支払	100	100	0	
支出合計		34,819	34,769	50	